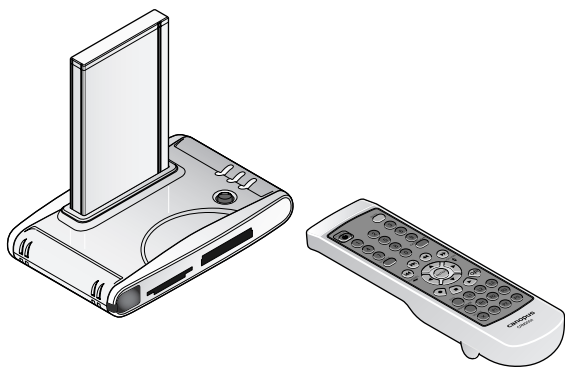


Multi R HDD

パソコンファイルプレイヤー

ユーザーズマニュアル



canopus

ご購入製品を使用される際の注意事項

ここでは、ご購入製品を使用されるときにご注意いただきたい事柄について説明しています。ご使用方法や、この内容について不明な点、疑問点などがございましたら、カノープス株式会社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

カノープス株式会社
〒651-2241 神戸市西区室谷 1-2-2
テクニカルサポート
TEL.078-992-6830
土、日、祝日および当社指定休日を除く
10:00～12:00、13:00～17:00

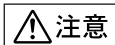
安全にお使いいただくために

絵表示について


本製品を正しくお使いいただくために次のような表示をしています。
内容をよく理解してから本文をよくお読みください。





取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



取り扱いを誤ると、けがや周囲の物品を損傷するおそれのある内容を示しています。

 は注意を促す事項示しています。

 はしてはいけない行為を示しています。

 はしなければならない行為を示しています。



ご注意

- (1) 本製品の一部または全部を無断で複製することを禁止します。
- (2) 本製品の内容や仕様は将来予告無しに変更することがあります。
- (3) 本製品は内容について万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお付きの事がございましたら、当社までご連絡ください。
- (4) 運用した結果については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- (5) ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
- (6) 本製品付属のソフトウェア、ハードウェア、マニュアル、その他添付物を含めたすべての関連製品に関して、解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスクアセンブリを禁じます。
- (7) カノープス、CANOPUS/カノープスおよびそのロゴは、カノープス株式会社の登録商標です。
- (8) Microsoft、Windows は米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。コンパクトフラッシュは、米国サンディスク社の登録商標です。Microdrive および IBM は、IBM Corporation の登録商標です。メモリースティックはソニー株式会社の商標です。MultiMediaCard は、独 Infineon Technologies AG の商標です。SmartMedia は、株式会社東芝の登録商標です。DivX および DivX ロゴは、アメリカ合衆国・その他諸国における DivX Networks 社の商標または登録商標です。
その他の商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。

- (9) MultiRHDD、かんたん換太郎は、カノーブス株式会社の登録商標です。



表記について

- 本書に記載されていない情報が記載される場合がありますので、ディスクに添付のテキストファイルも必ずお読みください。
- 本書での説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。
- 本書はパソコンの基本的な操作を行うことができる方を対象に書れています。特に記載の無い操作については、一般的なパソコンの操作と同じように行ってください。
- 本書ではMicrosoft® Windows® Millennium Edition operating systemおよびMicrosoft® Windows® 2000 operating system およびMicrosoft® Windows® XP operating system をWindows Me、Windows 2000、Windows XP (Home Edition およびProfessionalの総称)と表記します。



警告

■ 健康上のご注意

ごくまれに、コンピュータのモニタに表示される強い光の刺激や点滅によって、一時的にてんかん・意識の喪失などが引き起こされる場合があります。こうした経験をこれまでになされたことがない方でも、それが起こる体質をもっていることも考えられます。こうした経験をお持ちの方や、経験をお持ちの方の血縁にあたられる方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。

■ 著作権について

テレビ放送やビデオなど、他人の作成した映像/音声をキャプチャしたデータは、動画、静止画に関わらず個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。また、個人として楽しむ目的であっても複製が制限されている場合があります。キャプチャしたデータのご利用に対する責任は当社では一切負いかねますのでご注意ください。

MultiRHDD

ユーザーズマニュアル

April 22, 2004

Copyright© 2004 Canopus Co., Ltd.

All rights reserved.



警告



禁止

● 電源のケーブルを傷つけない

電源のケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。
ケーブルの上に重いものをのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。
ケーブルを折り曲げたり、加工したりしないでください。
ACアダプタを抜くときは、ケーブルを持たずに、プラグ部分を持って抜いてください。
ケーブルが傷んだら、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまで交換（有償）をご依頼ください。



分解禁止

● 本製品のカバーを開けない

本製品のカバーを開けたり、改造したりすると火災や感電の原因となります。
本製品の点検、修理はお買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご依頼ください。



禁止

● ほこりや湿気の多い場所では使用しない

ショートや発熱が起こり、火災や感電の原因となります。



禁止

● 本製品の内部に水や異物を入れない

ショートや発熱が起こり、火災や感電の原因となります。
万一、水や異物が入った場合は、本製品の電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。



禁止

● 国外では使用しない

国外で使用すると火災や感電の原因となります。
また、国外では電源電圧が異なりますので、付属のACアダプタは使用できません。
本製品は、国内での使用を前提として設計されています。



禁止

● 雷が鳴り出したら使用しない

本製品やプラグに触れないでください。火災や感電の原因となります。



接触禁止

● ぬれた手で AC アダプタに触らない

ぬれた手で AC アダプタを抜き差しすると、火災や感電の原因となります。



● **直射日光の当たる場所に置かない**

日光の当たる場所や熱器具のそばに置かないでください。
火災や故障の原因となります。



プラグを抜く

● **煙が出た状態で使用しない**

煙が出る、異臭がする、異音が出る、などの異常がある状態で使用しないでください。火災や製品の故障の原因となります。

このような異常が発生したときは、本体の電源を切り、電源ケーブルを抜いて、本製品を他へ影響を及ぼさない場所へ離してください。

異常な状態がおさまっていることを確認してから、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。



プラグを抜く

● **本製品が破損した状態で使用しない**

本製品を落としたり、カバーを破損した状態のまま使用しないでください。火災や製品の故障の原因となります。

製品が破損した場合は、本体の電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。



強制

● **電池は、乳幼児の手の届かないところに置く**

電池は、乳幼児の手の届かないところにおいてください。
万が一飲み込んだときは、直ちに医師に相談してください。



禁止

● **電池を加熱・分解しない**

電池を加熱・分解しないでください。
電池の破裂・液漏れにより、火災やけがの原因となることがあります。



禁止

● **古い電池と新しい電池を一緒に使用しない**

電池の破裂・液漏れにより、火災やけがの原因となることがあります。



禁止

● **液漏れした電池に素手で触らない**

電池から液漏れした場合は、素手で触らないでください。
皮膚の炎症の原因となります。万が一、素手で触れたり目に入ったときは、すぐに水道水などのきれいな水で洗い流し、医師に相談してください。

注意



注意

● 不安定な場所に置かない

不安定な台の上や傾いたところに置かないでください。
落下するおそれがあり、けがをしたり、製品の故障の原因となります。



プラグを抜く

● お手入れの際は電源を切る

接続するときやお手入れの際は、電源プラグを抜いてください。
感電や製品の故障の原因となります。
お手入れの際は、シンナーなどの揮発性の溶剤を使用しないでください。



注意

● 指定外の AC アダプタを使わない

付属の AC アダプタ以外の製品を使わないでください。
火災や製品の故障の原因となります。



注意

● ケーブルは整理して配置する

電源ケーブルや AV ケーブルは整理して配置してください。
足にひっかけると、けがや製品の故障の原因となります。



注意

● 長時間使わないときは AC アダプタを外す

使用しないときは、安全のため AC アダプタをコンセントから外してください。



注意

● 移動するときはケーブルを外す

本製品を移動する場合は、接続されているケーブルを外してください。ケーブルの断線などの原因になります。



注意

● 静電気に注意する

本製品は精密電子機器です。静電気の影響を受けると誤作動や故障の原因になります。



注意

● 電池は、正しい向きで使用する

電池をリモコンにセットするときは、極性（十と一）に注意し、表示どおりに入れてください。
間違えると、電池の破裂・液漏れにより、火災やけがの原因となります。



注意

● 長時間使わないときは電池を外す

電池を使い切った場合や、長時間機器を使用しない場合は、リモコンから電池を外してください。

電池内部で発生するガスにより、電池が変形、漏液、発熱、破裂して、リモコンを破損させるおそれがあります。



注意

● 使用済みの電池の処分

使用済みの電池を処分するときは、各自治体で定められている処分方法にしたがってください。

目次

付属品の確認	1
本製品の機能	3
■動作仕様	4
付属ソフトウェアについて	5
■使用許諾契約書	5
■ご使用に当たっての留意事項	5
■当社ホームページ	5
準備	6
■再生可能なファイル	6
■テレビと接続	7
■リモコンの電池交換	8
■メモリーカード	9
■各部の名前と機能	10
ハードディスク	15
■ハードディスクのセット	15
■パソコンとの接続	17
■MTHDD と本製品との接続	18
再生	19
■再生する	19
■静止画を表示するとき	21
■音声を再生するとき	22
■動画を見るとき	22
■その他の機能	23
■セットアップメニューの一覧	25

付属ソフトウェアのインストール	28
■動作環境	28
■MTPlayer Tools	29
■かんたん換太郎	29
■インストール	30
■アンインストール	39
付属ソフトウェアの使いかた	42
■MpegClipper	42
■Format FAT32	45
■Field Order Converter	46
かんたん換太郎	47
■操作の前に	47
■使いかた	50
仕様	53
■Multi R HDD	53
■MTHDD	53
こんなときには	54
■ファームウェアのアップグレード	54
■故障かな?と思ったら	55
製品の問い合わせ窓口について	57

付属品の確認

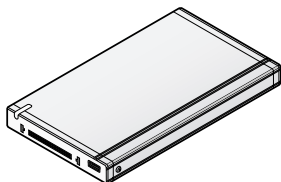
MultiRHDD



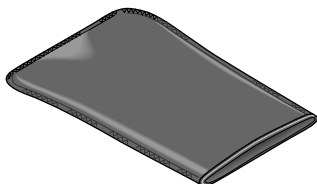
リモコン



MTHDD (ハードディスクケース)



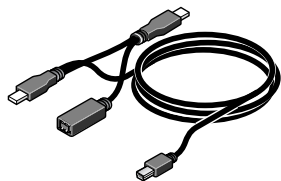
MTHDD 用ポーチ



※ MTHDD 用にハードディスクをセットすることができます。本製品と接続する場合やパソコンの外付けハードディスクとして利用する場合に使用します。

※ 本製品にハードディスクは付属していません。別途お買い求めください。

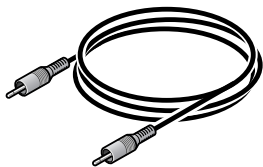
MTHDD 用 USB ケーブル



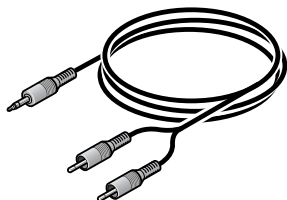
Sビデオケーブル



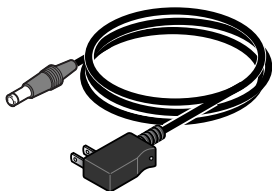
コンポジットビデオケーブル



オーディオケーブル



ACアダプタ



精密ドライバー

かんたん換太郎 & MTPlayerTools CD-ROM

単4形電池2本

MultiRHDD ユーザーズマニュアル (本書)

ユーザー登録カード・ユーザー登録控え兼製品保証書

本製品の機能

テレビでパソコンのファイルを視聴

パソコンを使うことなく、お手持ちの MPEG2、DivX、MP3、JPEG 形式のファイルをテレビで視聴することができます。

さまざまなメモリーカードに対応

以下のメモリーカードに対応しています。

- ・コンパクトフラッシュタイプ I / II
- ・Microdrive (マイクロドライブ)
- ・SD メモリーカード
- ・メモリースティック
- ・MultiMediaCard (マルチメディアカード)
- ・SmartMedia (スマートメディア) に対応しています。

※本製品にメモリーカードは付属していません。

再生したいファイルを簡単に検索

本製品に接続したメモリーカードやハードディスクの内容は、パソコンと同じようにフォルダやファイル (対応するファイル形式のみ) として一覧で表示することができます。ファイルを選択するとサムネイルを再生します。

そのほか、フォト (JPEG)、ミュージック (MP3)、ビデオ (MPEG1、MPEG2、DivX) のそれぞれのファイル形式ごとに表示することができます。

プレゼンテーション機能

静止画像のズーム、移動、回転ができます。

イコライザー機能

音声やお好みにあわせて、7つの設定から選択できます。

スライドショー機能

表示する時間や表示切り替え効果、音声を再生しながらのスライドショーなどが、簡単な操作で設定できます。

多機能リモコン付属

電源の ON/OFF、ファイルの選択やプレゼンテーション機能、イコライザー機能、スライドショー機能、そのほかさまざまな設定をリモコンから操作できます。

NTSC/PAL 対応

映像出力の形式を NTSC、PAL から選択することができます。

ハードディスクで大容量データの持ち運び

ハードディスクをMTHDDにセットすると、USBバスパワーで動作するパソコンの外付けハードディスクとして使うことができます。

MTHDDを使って、メモリーカードでは持ち運べない大容量のデータを本製品へ持ち運び、テレビで視聴することができます。

※本製品にハードディスクは付属していません。

付属ソフト（MTPlayer Tools、かんたん換太郎）

本製品でファイルを再生するためのユーティリティソフトが付属します。

- ・MPEG ファイル分割（MpegClipper）
- ・ハードディスクフォーマット（Format FAT32）
- ・フィールドオーダー変換（Field Order Converter）
- ・ファイルコンバータ、CD/DVD 書き込み（かんたん換太郎）

■ 動作仕様

MTHDD（専用ハードディスクケース）について

- ・本製品はFAT32でフォーマットされたハードディスクのみ対応しています。そのため1つのファイルサイズは4GBに制限されます。これは当社MTVシリーズの標準画質設定（720x480 5Mbps Audio Mpeg1 LayerII 128kbps）のMPEG2ファイルで、約1時間40分のデータになります。
- ・120GBを超えるハードディスクは使用できません。
- ・複数のパーティションを作成したハードディスクの場合、最初のパーティションのみ認識されます。
- ・Windows 2000 / Windows XP ではOSの仕様により 32GBを超えるサイズのパーティションをフォーマットできません。付属のFAT32Formatプログラムを使用することで、32GBを超えるパーティションをフォーマットすることができます。
- ・4GBを越える映像は、付属のMPEGカットソフトウェア「MpegClipper」で分割することができます。分割されたファイルを連続再生可能ですが、ファイルとファイルの切り替わりに若干静止状態になることがあります。
- ・ハードディスクは付属していません。高さ9.5mm以下の2.5インチハードディスクをご用意ください。

メモリーカードについて

- ・コンパクトフラッシュタイプI / II、Microdrive（マイクロドライブ）、SDメモリーカード、メモリースティック、MultiMediaCard（マルチメディアカード）、SmartMedia（スマートメディア）からのデータの読み込みが可能です。ただし、読み込み速度などの関係で、データによって再生が途切れたり、画像が乱れたりすることがあります。（このような場合はMTHDDをご使用されることをお勧めします。）

ファイル名、フォルダ名について

- ・対応しているファイルフォーマットでも、作成時の条件によっては再生できないことがあります。
- ・ロングファイルネームの場合には一部のみ表示されます。

付属ソフトウェアについて

■使用許諾契約書

本製品付属のソフトウェアをご利用いただくには、使用許諾契約書の内容にご同意いただく必要があります。ソフトウェアのセットアップ時に表示される使用許諾契約にご同意いただけない場合や、ご不明な点がございましたら、インストールを中止して、下記カスタマーサポートまで書面にてご連絡ください。

このソフトウェア使用許諾契約は、お客様がインストールを完了された時点で内容にご同意いただいたものとさせていただきます。

カノープス カスタマーサポート

〒651-2241 神戸市西区室谷 1-2-2 カノープス株式会社 カスタマーサポート宛

■ご使用に当たっての留意事項

ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。

製品本来の使用目的及び、当社が提供を行っている使用環境以外での動作は保証いたしかねます。CPUなどを定格外でご使用の場合、本製品の動作保証は一切いたしかねます。

本製品を使用して他人の著作物（例：CD・DVD・ビデオグラム等の媒体に収録されている、あるいはラジオ・テレビ放送又はインターネット送信によって取得する映像・音声）を録音・録画する場合の注意点は下記の通りとなります。

- 著作権上、個人的又は家庭内において著作物を使用する目的で複製をする場合を除き、その他の複製あるいは編集等が著作権を侵害することがあります。収録媒体等に表示されている権利者、放送、送信、販売元または権利者団体等を介するなどの方法により、著作者・著作権者から許諾を得て複製、編集等を行う必要があります。
- 他人の著作物を許諾無く複製または編集して、これを媒体に固定して有償・無償を問わず譲渡すること、またはインターネット等を介して有償・無償を問わず送信すること（自己のホームページの一部に組み込む場合も同様です）は、著作権を侵害することになります。
- 本製品を使用して作成・複製・編集される著作物またはその複製物につきましては、当社は一切責任を負いかねますので予めご了承ください。

■当社ホームページ

本製品をはじめとする当社最新情報をホームページ(<http://www.canopus.co.jp>)にて発信しています。当社製品の最新のドライバ、ユーティリティ、アプリケーション、製品マニュアル(PDF形式)、FAQなどを公開していますので、当社ホームページを是非アクセスいただき、快適なパソコン環境を実現してください。

準備

■ 再生可能なファイル

本製品は、静止画（JPEG 形式）、音声（MP3 形式）、動画（MPEG1、MPEG2、DivX 形式）に対応しています。

JPEG

- ・ ベースライン JPEG 形式 解像度 5120 × 3840 まで

MP3

- ・ MP3 形式 MPEG1 Layer3
- ・ CBR 40kbps ~ 160kbps
- ・ VBR、ID3 タグ表示（アーティスト、曲名）に対応

MPEG1、MPEG2

- ・ ビデオストリーム：MPEG1/2 形式
- ・ オーディオストリーム：MPEG1 Layer2 形式
- ・ 解像度 320x240 以上の MPEG1 システムストリーム /MPEG2 プログラムストリーム
※ ハードウェアエンコーダを搭載した MTV、MTU の各シリーズのプリセット設定で録画したファイルの再生に対応しています。

DivX

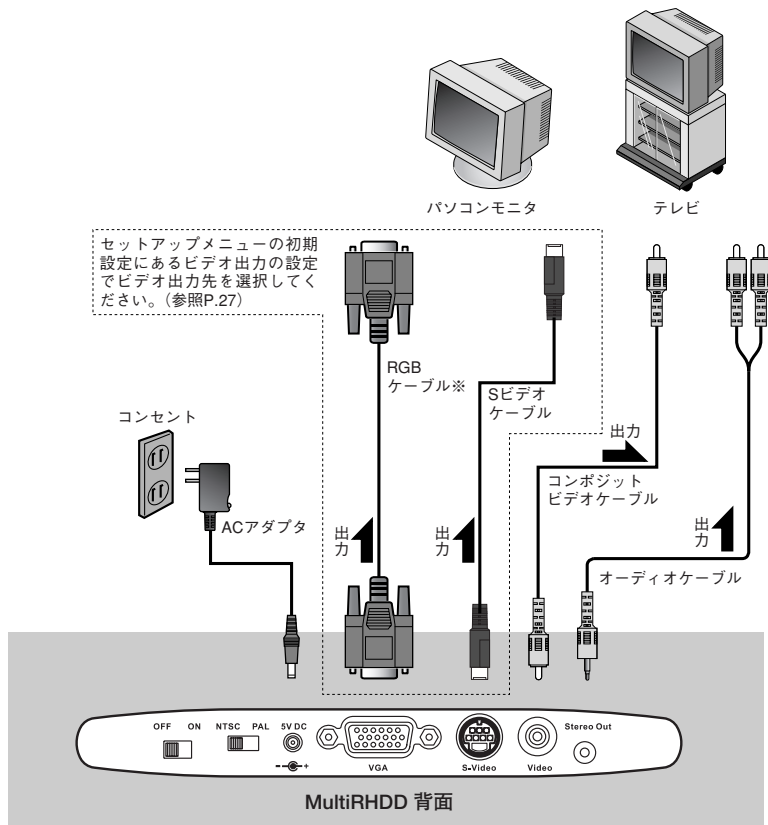


ご注意

表示されるファイル名、フォルダ名は文字により表示できる長さが異なります。表示領域に入らない部分は表示されません。

■ テレビと接続

本製品は、テレビ(パソコンモニター)と接続して、静止画(JPEG)、音声(MP3)、動画(MPEG1、MPEG2、DivX)を再生することができます。



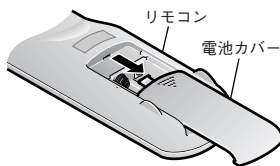
※RGBケーブルは本製品に付属しません。

■ リモコンの電池交換

最初に、付属の電池をリモコンにセットしてください。

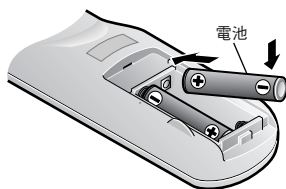
1

図のように、リモコン裏側にある電池カバーを矢印の方向にスライドさせ、取り外します。



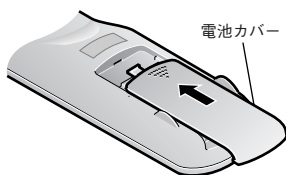
2

電池のプラス・マイナス方向に注意して電池をセットします。



3

電池カバーを矢印の方向にスライドさせ、取り付けます。



警告

電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐ医師に相談してください。



注意

- ・電池のプラス・マイナスを逆にしてセットしないように注意してください。
- ・電池を使い切った場合や、長時間機器を使用しない場合は、リモコンから電池を外してください。
- ・使用済みの電池を処分するときは、各自自治体で定められている処分方法にしたがってください。



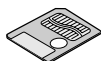
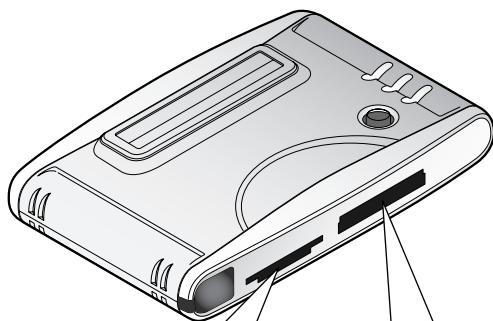
ご注意

- ・リモコンによる操作の反応が悪いときは、電池の寿命が少なくなっていることがあります。この場合は電池を交換してください。
- ・電池は、単4形をご使用ください。

■ メモリーカード

メモリーカードの挿入口は2箇所にあります。

メモリーカードを使用するときは対応する挿入口に差し込んでください。



スマートメディア



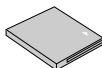
SDメモリーカード



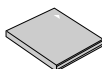
マルチメディアカード



メモリースティック



コンパクトフラッシュ



マイクロドライブ

! ご注意

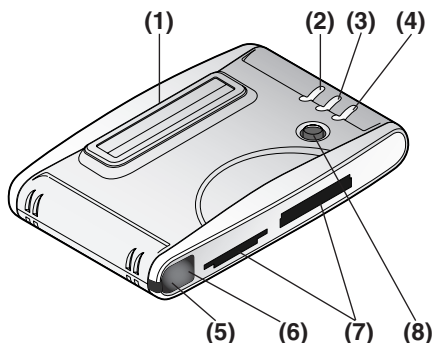
新しいメモリーカードにファイルをコピーする時は、FAT (FAT16) ファイルシステムでフォーマットをされていることを確認してください。

🖋 知識

メモリーカードは通電中も抜き差しができませんが、メモリーカードを本製品が認識しないことがあります。
この場合は、電源スイッチ (P.11参照) を [OFF] にしてから、再度 [ON] にしてください。

■ 各部の名前と機能

・ 前面



(1)MTHDD 挿入口

MTHDD（本製品専用ハードディスク）を接続します。（P.18 参照）

(2)[HOME] ボタン

メモリーカードやハードディスクなどの記憶装置が本製品に複数接続されている場合は、記憶装置を選択する画面を表示します。記憶装置が一つだけ接続されている場合は、FILE LIBRARY モードに切り替わり、その内容を表示します。

(3)[SETUP] ボタン

設定画面を開きます。

(4)[STOP] ボタン

ファイル再生の停止、スライドショーの停止をします。

(5)LED

電源が入ると点灯します。

(6)リモコン受光部

リモコンからの信号を受光します。

(7)メモリーカード挿入口

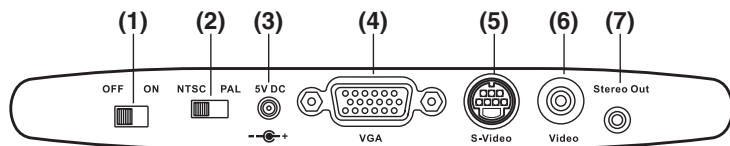
各種のメモリーカードを接続します。（前ページ参照）

(8)[カーソル] ボタン

上下左右方向を選択します。

中央位置は [再生] ボタンです。ファイルを再生します。

・背面



(1) [電源] スイッチ

本製品の主電源を ON/OFF します。

(2) [映像出力形式選択] スイッチ

ビデオ出力端子の信号形式を切り替えます。(NTSC でご使用ください。通常切り替える必要はありません。)

(3) 5V DC

付属の AC アダプタを接続します。

(4) VGA

RGB 出力端子です。パソコンのモニタに接続します (付属の AC アダプタ以外は使用しないでください)。

(5) S-Video

S ビデオ出力端子です。

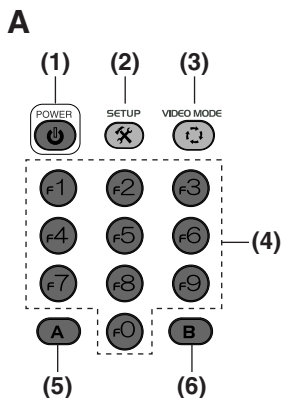
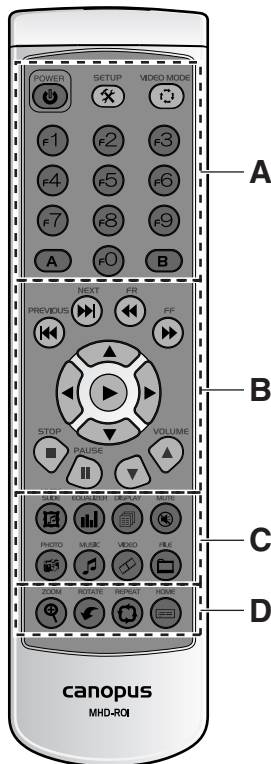
(6) Video

コンポジットビデオ出力端子です。

(7) Stereo Out

アナログオーディオ出力端子 (ピンジャック) です。

・リモコン



(1) [POWER] ボタン

本製品のスタンバイモードのON/OFFを切り替えます。

※主電源は本体背面にあります（前ページ参照）。

(2) [SETUP] ボタン

設定画面を開きます。

(3) [VIDEO MODE] ボタン

ビデオ出力を切り替えます。押すたびに、S-VIDEO → COMPONENT → PSCAN YPBPR → VGA → INTERLACERGB 出力を切り替えます。

(4) [F1] ボタン

表示方式（16:9、レターボックス、ワイド、等）を切り替えます。ビデオファイルに表示方式の情報がない場合は切り替わりません。

[F2] ボタン

オーディオの出力形式（ドルビーデジタル、PCM、等）を切り替えます。

[F3] ボタン

[F2]、[EQUALIZER] ボタン等で設定を切り替える場合の、巡回方向（昇順/降順）を切り替えます。

[F4] ~ [F9]、[F0] ボタン

使用しません。

(5) [A] ボタン

使用しません。

(6) [B] ボタン

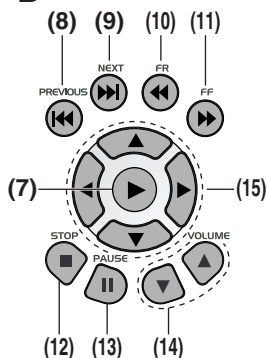
使用しません。

(7) [PLAY] ボタン

ファイルを再生します。

(8) [PREVIOUS] ボタン

前のファイルを再生します。

B**(9) [NEXT] ボタン**

次のファイルを再生します。

(10) [FR] ボタン

音声再生時は早戻し倍率（2倍、4倍、6倍、8倍、通常）を切り替えます。
動画再生時は早戻しスキップ（1、2、3、4）を切り替えます。
ズームモード時は表示倍率を切り替え（縮小）ます。

(11) [FF] ボタン

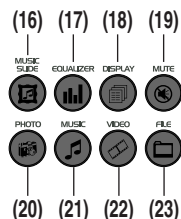
音声再生時は早送り倍率（2倍、4倍、6倍、8倍、通常）を切り替えます。
動画再生時は早送りスキップ（1、2、3、4）を切り替えます。
ズームモード時は表示倍率を切り替え（拡大）ます。

(12) [STOP] ボタン

ファイルの再生やスライドショーを停止します。

(13) [PAUSE] ボタン

ファイルの再生やスライドショーを一時停止します。

C**(14) [VOLUME] ボタン**

音量を調節します。

(15) [カーソル] ボタン

項目を選択する場合に使用します。
ズームモード時は表示位置を移動します。

静止画を表示している場合は、[▲]で上下反転、[▼]で左右反転、[▶]で時計方向に回転、[◀]キーで反時計方向に回転します。

(16) [MUSIC SLIDE] ボタン

音声付きのスライドショーを開始します。ミュージックモード、フォトモードで実行できます。
動画再生時はステップ再生（コマ送り再生）をします。

(17) [EQUALIZER] ボタン

フォトモードの場合は、スライドショーの画面切り替えの効果を変更します。
ミュージックモードの場合は、音声の再生の効果を切り替えます。

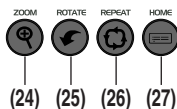
(18) [DISPLAY] ボタン

再生中のファイルの情報を表示します。

(19) [MUTE] ボタン

音声を消音します。

D



(20) [PHOTO] ボタン

フォトモードに切り替えます。画像 (JPEG) ファイルのみを表示します。

(21) [MUSIC] ボタン

ミュージックモードに切り替えます。音声 (MP3) ファイルのみを表示します。

(22) [VIDEO] ボタン

ビデオモードに切り替えます。動画 (MPEG1、MPEG2、DivX) ファイルのみを表示します。

(23) [FILE] ボタン

ファイルライブラリに切り替わります。

(24) [ZOOM] ボタン

ズームモードに切り替えます。
静止画の表示倍率を2倍、3倍、ズームモード解除の順に切り替えます。
[カーソル] ボタンで表示位置を移動することができます。
DivXファイルの再生時には、ズーム再生を行います。

(25) [ROTATE] ボタン

静止画を回転します。ズームモード解除時に実行できます。

(26) [REPEAT] ボタン

ミュージックモードでは全曲、一曲、オフ、を切り替えます。
フォトモードではスライドショーの繰り返しのオン/オフを切り替えます。
動画再生時は、オフ、単一、全部、を切り替えます。
ファイルライブラリでファイルを再生中は、フォルダリピートのオン、オフを切り替えます。

(27) [HOME] ボタン

ルートに戻ります。
ハードディスク、メモリーカードなど複数の記憶装置を本製品に接続している場合は、デバイス選択の画面に戻ります。

ハードディスク

本製品には別売のハードディスクをセットできる、MTHDDが付属しています。メモリーカードに入らないような大容量のファイルをハードディスクにコピーして本製品で再生することができます。また、MTHDDにセットしたハードディスクは、USBバスパワーで動作するパソコンの外付けハードディスクとして使うことができます。

■ ハードディスクのセット



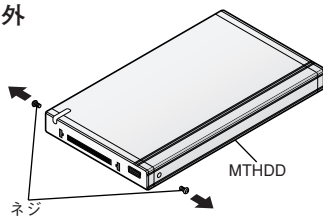
ご注意

- ・ 本製品にハードディスクは付属していませんので、別途対応するハードディスクをお買い求めください。
- ・ セットできるハードディスクは、2.5インチ 高さ9.5ミリ以下 最大120GBまでです。
- ・ MTHDDの分解と組み立てに同梱の精密ドライバーをご使用ください。
- ・ ハードディスクは衝撃に弱い精密部品です。ハードディスクに付属している取扱説明書をよくお読みになり、MTHDDにセットするときは、注意してお取り扱いください。

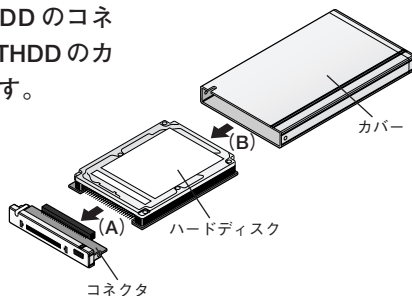
ハードディスクをMTHDDにセットする方法を説明します。



MTHDDからネジ（2個）を取り外します。



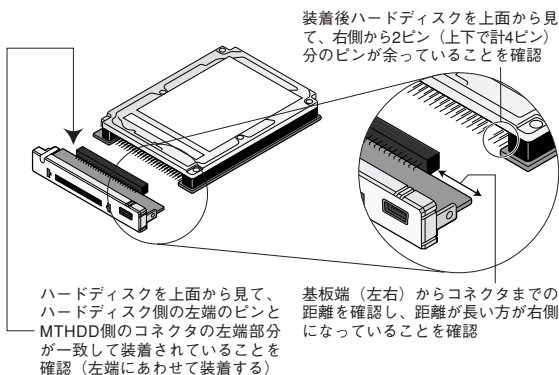
ハードディスクとMTHDDのコネクタを接続（A）し、MTHDDのカバーを取り付け（B）ます。



! ご注意

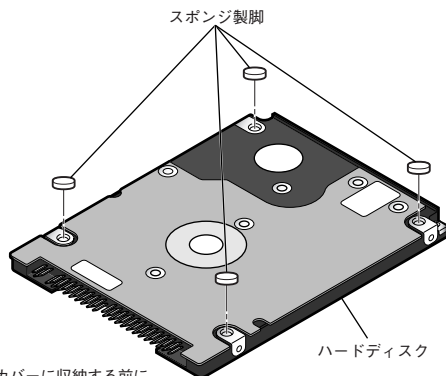
MTHDD とハードディスク装着時のご注意

MTHDD へハードディスクを装着する場合、コネクタの形状・装着位置に注意して装着を行ってください。誤って装着すると、ハードディスクを破損する恐れがあります。



スポンジ製脚について

MTHDD へハードディスクを装着する際に、付属のスポンジ製脚をハードディスクに装着することで、カバー内での安定性が増します。台紙からスポンジ製脚をはがし、ハードディスク裏面にある 4 か所のねじ穴部分に装着してください。

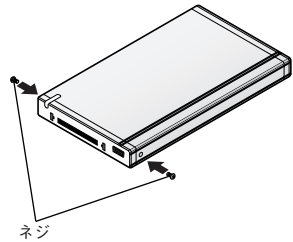


MTHDD のカバーに収納する前に、4 か所あるねじ穴にスポンジ製脚が装着されていることを確認

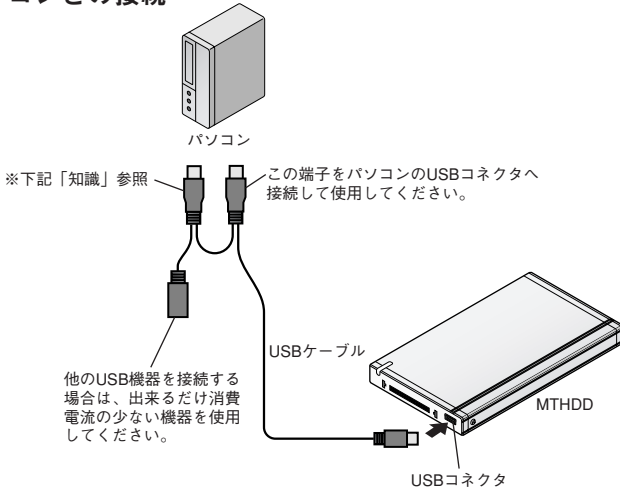
3

MTHDDのネジ（2個）を取り付け
ます。

→ ハードディスクのセットは完了です。



■ パソコンとの接続



！ ご注意

- ・ パソコンからMTHDDを取り外すときは、必ず「ハードウェアの安全な取り外し」を実行してください。
- ・ ハードディスクはFAT32ファイルシステムでフォーマットしたものを
ご使用ください。
- ・ MTHDDが動作中は、MTHDDを動かさないでください。震動などで
ハードディスクが破損する原因となります。

📎 知識

MTHDDが動作しないときは

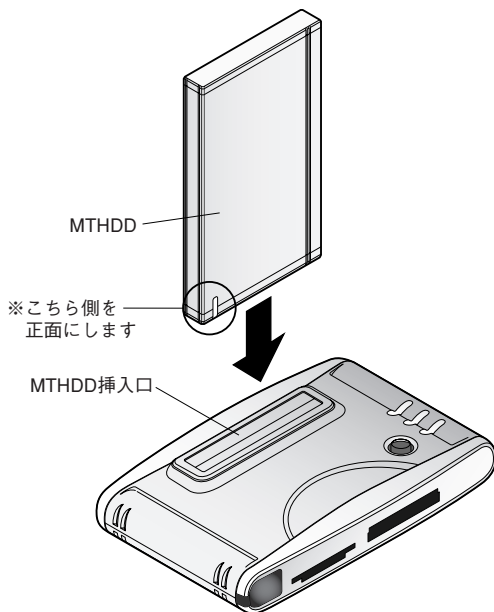
- ・ USBバスパワーが不足している場合は、パソコンのUSBコネクタに、
MTHDDに接続したUSBケーブルのコネクタを2つとも接続してくだ
さい。1つだけの接続で動作する場合、2つ目のコネクタは接続しない
でください。
- ・ 動作が安定しないときは、パソコンとMTHDDとの間にパワーハブ
(セルフパワーハブ)を介して接続してください。

■ MTHDD と本製品との接続



ご注意

MTHDD を本製品と抜き差しするときは、主電源を切ってください。電源を入れたまま MTHDD を抜き差しすると、破損する原因となります。



MTHDDの正面(LEDがあります)を手前にして、ハードディスク挿入口に垂直に差し込みます。



ご注意

MTHDD が動作中は、本製品を動かさないでください。震動などでハードディスクが破損する原因となります。

再生

■ 再生する

操作する前に

- ・本製品をテレビ（モニタ）へ接続します。（P.7参照）
- ・メモリーカード、ハードディスクを本製品に接続します。



ご注意

再生中にハードディスクやメモリーカードを本製品から抜かないでください。

テレビに接続した場合の基本的な再生方法を説明します。



テレビの電源を入れ、外部入力（ビデオチャンネル）にします。



本製品の [電源] スイッチを ON にします。

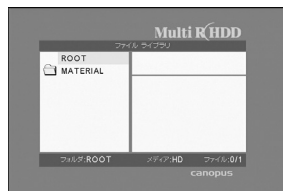
→ タイトル画面を表示します。



→ メモリーカードやハードディスクが本製品に複数接続されている場合は、記憶装置の選択画面を表示します。

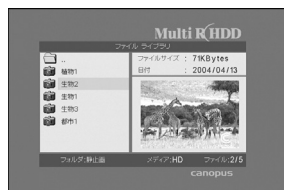
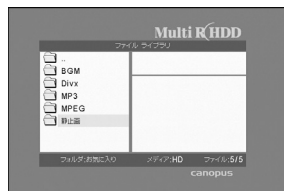
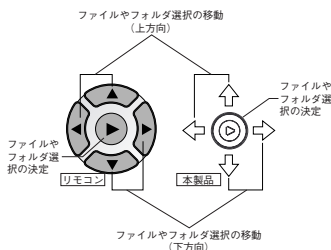


→ メモリーカードやハードディスクが本製品に一つだけ接続されている場合は、記憶装置の内容を表示します。



3

[カーソル] ボタンでフォルダを選択し [再生] ボタンを押すとフォルダの内容を表示します。

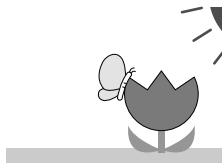


→ プレビュー可能なファイル (JPEG、MPEG1、MPEG2、DivX) はプレビューが表示されます。

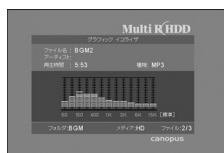
4

ファイルを選択して、[再生] ボタンを押すと再生を開始します。

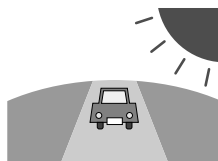
[停止] ボタンを押すと、再生を停止します。



静止画ファイル



音声ファイル



動画ファイル



知識

以下のモードがあります。

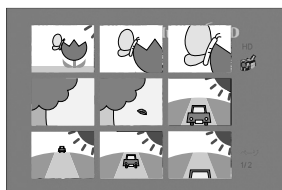
- フォトモード 画像 (JPEG) ファイルのみを表示
([PHOTO] ボタンを押します)
- ミュージックモード ... 音声 (MP3) ファイルのみを表示
([MUSIC] ボタンを押します)
- ビデオモード 動画 (MPEG1/2, DivX) ファイルのみを表示
([VIDEO] ボタンを押します)
- ファイルライブラリ ... ファイルとフォルダを表示
([FILE] ボタンを押します)

フォト、ミュージック、ビデオの各モードは、本製品に接続しているすべての記憶装置とそこに含まれるフォルダから、再生可能なファイルすべてを一覧で表示します。

■ 静止画を表示するとき

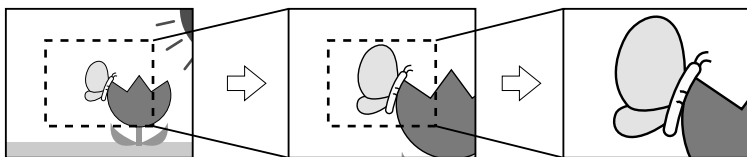
サムネイル表示

フォトモードを選択すると、ファイルをサムネイル表示します。



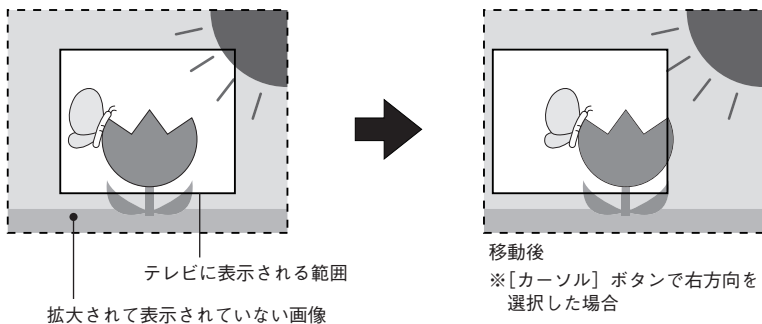
プレゼンテーション機能

静止画のズーム (拡大)、拡大中の表示範囲の移動、回転ができます。



ズーム (拡大)

- ・ [ZOOM] ボタンを押すごとに倍率 (原寸、2倍、3倍、ズーム解除) が切り替わります。

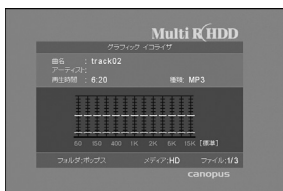


- ・ズーム中に [カーソル] ボタンを押すと、その方向に画像が移動します。
- ・[ROTATE] ボタンを押すと画像が回転します。ズーム中は機能しません。

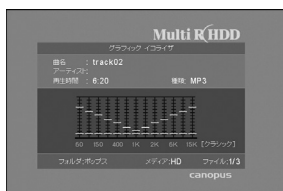
■ 音声を再生するとき

イコライザー

音声の再生の効果を7種類の中から設定することができます。
[EQUALIZER] ボタンを押して設定します。



[標準]

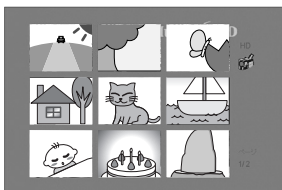


[クラシック]

■ 動画を見るとき

サムネイル表示

ビデオ モードを選択すると、ファイルをサムネイル表示します。



連続再生

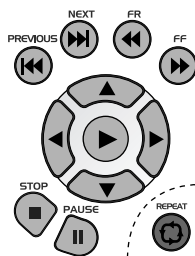
分割した動画ファイルを連続して見たいときは、ファイルを再生する間隔を短く設定します。セットアップメニューのムービーで一覧表示速度を [速い] に設定します。

■ その他の機能

さまざまな再生方法

動画、音声の再生に使用できます。

- 早送り再生 [FF] ボタンを押します。音声再生時は早送り倍率を、2、4、6、8、通常、に切り替えます。
動画再生時は早送りスキップ1、2、3、4、を切り替えます。
- 早戻し再生 [FR] ボタンを押します。音声再生時は早戻し倍率を、2、4、6、8、通常、に切り替えます。
動画再生時は早戻しスキップ1、2、3、4、を切り替えます。
- 停止 [STOP] ボタンを押します。
一時停止 [PAUSE] ボタンを押します。
次のファイルを再生 ... [NEXT] ボタンを押します。
前のファイルを再生 ... [PREVIOUS] ボタンを押します。
繰り返し再生 [REPEAT] ボタンを押します。



スライドショー

フォトモード、ミュージックモードで [MUSIC SLIDE] ボタンを押すと、スライドショーと同時に音声を再生します。

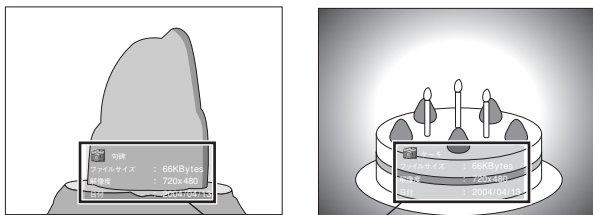


知識

- ・ フォトモードで [MUSIC SLIDE] ボタンを押すと、静止画の並びを基準に再生します。ミュージックモードで [MUSIC SLIDE] ボタンを押すと、音楽ファイルの並びを基準に再生します。
- ・ スライドショーを実行中に [EQUALIZER] ボタンを押すと、画面の切り替え効果を変更できます。

ファイルの情報を見る

ファイルを再生中に [DISPLAY] ボタンを押すと、そのファイルの情報が表示されます。



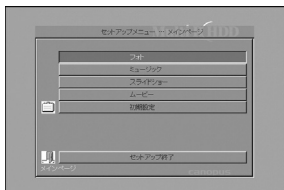
ファイルの情報

各種の設定

設定はセットアップメニューで行います。

※セットアップで設定する項目は初期値であり、一部の項目は動作中にボタンで設定を変更できます。

[SETUP] ボタンを押すとセットアップメニューに切り替わります。



SETUP MENU



ご注意

[初期設定] が選択できない場合は [HOME] ボタンを押してから、[SETUP] ボタンを押してください。



知識

下記の表示は、無効な操作をしたときに表示されます。



■ セットアップメニューの一覧

フォト フォトモードの設定をします。	サムネイル画像 [使用する / 使用しない] [使用する] に設定すると、サムネイルの一覧を表示するときにJPEGファイルに含まれる画像情報を使って表示します。[使用しない] に設定した場合や画像情報を含まない場合は、JPEGファイルそのものを使用してサムネイルを表示します。
	画面切換 [速い / 標準 / 遅い] スライドショーの画面切り替え効果の時間を選択します。
	向き情報 [使用する / 使用しない] [使用する] に設定すると、サムネイルを表示するときにJPEGファイルに含まれる画像情報(画像の向き)を参照します。[使用しない] に設定した場合は画像情報を無視します。また、[使用する] に設定した場合は[ROTATE]、[カーソル] ボタンで回転した状態を、モードを切り換えるまで保持します。
	メインページ セットアップメニューのメインページに戻ります。
ミュージック ミュージックモードの設定をします。	リピートモード [単一 / 全部 / オフ] 繰り返し再生の設定(1曲、全曲、繰り返し解除)をします。
	グラフィック イコライザ [標準 / クラシック / ジャズ / ロック / ポップス / バラード / ダンス] イコライザーを設定します。
	メインページ セットアップメニューのメインページに戻ります。
スライドショー スライドショーの設定をします。	スライドショーモード [手動 / 自動] [自動] に設定すると、フォトモードで一定時間放置するとスライドショーが自動的に開始されます。また、次のファイルへの切り替えも自動で行われます。 ファイルライブラリではフォルダ内のファイルの種類に関係なく一つのファイルの再生が終了すると、次のファイルの再生を開始します。
	フォルダリピート [オン / オフ] [オン] に設定すると、選択したファイルがあるフォルダの内容を繰り返し再生します。
	表示間隔 [1秒 / 3秒 / 5秒 / 10秒] スライドショーの画面が切り替わる間隔を設定します。 ※ 実際の切り替え間隔は、表示間隔で設定した時間にファイルを読み込む時間が加算されます。

(次ページへ続く)

<p>スライドショー スライドショーの設定を します。</p>	<p>表示パターン スライドショーの画面切り替え時の効果を設定します。 [フルスクリーン] 画面が一度に切り替わります。 [ロール：上→下] 画面が上から下へ切り替わります。 [ロール：下→上] 画面が下から上へ切り替わります。 [ロール：上下→中央] 画面が上と下から中央に向かって切り替わります。 [ロール：中央→上下] 画面が中央から上と下へ向かって切り替わります。 [ブラインド：上→下] 画面が水平方向に分割され上から下へ切り替わります。 [ロール：左→右] 画面が左から右へ切り替わります。 [ロール：右→左] 画面が右から左へ切り替わります。 [ロール：左右→中央] 画面が左と右から中央に向かって切り替わります。 [ロール：中央→左右] 画面が中央から左と右へ向かって切り替わります。 [ロール：上下左右→中央] 画面が周辺から中心へ向かって切り替わります。 [ブラインド：左→右] 画面が垂直方向に分割され左から右へ切り替わります。 [ランダム] 画面がランダムな効果で切り替わります。</p>
	<p>オートスタート [オン / オフ] [オン]に設定すると、起動時にすべてのファイルの自動再生を開始します。</p>
	<p>メインページ セットアップメニューのメインページに戻ります。</p>
<p>ムービー ビデオモードの設定をし ます。</p>	<p>一覧表示速度 [速い / 標準] ページ全体を表示する速度を設定します。[速い]に設定するとプレビュー時間が短くなります。</p> <p>リピートモード [オフ / 単一 / 全部] 繰り返し再生の設定（繰り返し再生解除、1本繰り返し、すべて繰り返し）をします。</p> <p>メインページ セットアップメニューのメインページに戻ります。</p>

初期設定	ビデオ出力 [S-Video / YPbPr / RGB] ビデオ出力先 (S ビデオ、コンポーネント※、VGA) を切り替えます。
	画面表示言語 [英語 / 日本語 / ドイツ語 / フランス語] メッセージ、および ID3 タグ情報の表示言語を設定します。
	OSD 表示 [オン / オフ] 画面上部に表示されるメッセージの表示または非表示を切り替えます。
	初期化 [リセット実行] すべての設定を初期設定にします。
	メインページ セットアップメニューのメインページに戻ります。
セットアップ終了 セットアップメニューを閉じます。	

※コンポーネント出力を行うには別売の変換ケーブルが必要です。

付属ソフトウェアのインストール

■動作環境

インストールする前に、パソコン本体が MTPlayer Tools をインストールしてお使いいただけるものであることを確認してください。

パソコン本体

以下の条件を満たしている場合でも、パソコン本体の問題によって正常に動作しない場合があります。以下の条件を満たしているすべてのパソコンでの動作を保証しているものではありません。

MpegClipper をお使いいただくために必要な環境です。

- ・ CPU Intel Pentium III 500MHz 以上、または同等性能以上の CPU (Pentium 4 2GHz 以上を推奨)
- ・ メモリ 128MB 以上 (256MB 以上を推奨)
- ・ ハードディスク 分割するファイルサイズの 2 倍以上の空き容量が必要
- ・ CD-ROM ドライブ ソフトウェアのインストールに必要
- ・ インターネット接続環境 ソフトウェアのアップグレードに必要

かんたん換太郎をお使いいただくために必要な環境です。

- ・ CPU Intel Pentium III 350MHz 以上、または同等性能以上の CPU
- ・ CD-ROM ドライブ ソフトウェアのインストールに必要
※書き込み機能を使用するには、CD-R/CD-RW/DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWへ書き込み可能なドライブが必要です。

対応 OS

- マイクロソフト Windows 2000 Professional 日本語版 + サービスパック 2 以降
- マイクロソフト Windows XP Home Edition/Professional 日本語版
- ※ Windows Me では使用できません。

■ MTPlayer Tools

MTPlayer Tools には、以下のソフトウェアが含まれています。

MpegClipper

MultiRHDD は FAT32 でフォーマットされたハードディスクのみに対応し、1つのファイルサイズは 4GB までに制限されます。

MpegClipper は、MPEG1、MPEG2 ファイルを 1GB、2GB、4GB のいずれかのサイズに分割するソフトウェアです。分割時のオプションとして、セグメントエンコードやフルエンコード、GOP 単位でのエンコードが選択できます(P.42 参照)。



知識

MTV シリーズ (ハードウェア M P E G エンコーダを搭載したもの)、DVStorm シリーズ + StormEncoder をお持ちの場合、フルエンコード時にハードウェアエンコーダを選択できます。

Format FAT32

Windows 2000/XP では OS の仕様により 32GB を越えるパーティションをフォーマットすることができません。また、MultiRHDD はハードディスクに複数のパーティションがある場合、最初のパーティションのみを認識します。

Format FAT32 は、Windows 2000/XP の環境で 32GB を超える FAT32 パーティションをフォーマットするソフトウェアです(P.45 参照)。

Field Order Converter

MultiRHDD での再生がごこちない場合は、このソフトウェアを試してください。そのほか、当社製 MTV800、QSTV など MPEG2 ソフトエンコードしたデータを再生する場合は、このソフトウェアで、[Top Field First] に変換してください。(P.46 参照)

■ かんたん換太郎

MPEG1、MPEG2、DivX Video、Windows Media、AVI ファイルを、MultiRHDD で再生可能なファイル形式 (MPEG2、DivX Video ファイル) に変換します (P.47 参照)。

※ファイルによっては変換できないことがあります。

■ インストール

ソフトウェアをインストールする手順を説明します。

Windows 2000/Windows XPとも同様の手順でインストールを行います。ここでは、Windows XP環境へインストールする手順を例に説明します。

操作する前に

- ・インストールをする場合は、システム設定の変更資格を持つユーザー ID (Administrator、コンピュータの管理者等) でログオンしてください。
- ・インストールする前に、現在起動しているすべてのアプリケーションソフトウェアや常駐ソフトウェアを終了してください。



かんたん換太郎 & MTPlayerTools
CD-ROM を CD-ROM ドライブに
セットします。

→ CD-ROM が自動的に起動し、2つの
画面が表示されます。



※インストール中はこの
画面を閉じないでくだ
さい。



！ ご注意

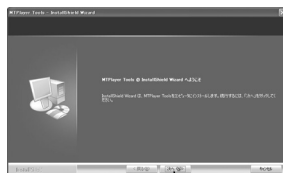
すべてのインストールが終了するまで、かんたん換太郎 & MTPlayerTools CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出さないでください。

🖋 知識

CD-ROM が自動起動しない場合は、エクスプローラーなどで CD-ROM ドライブを選択し、[SetupMgr.exe] をダブルクリックしてください。

2

[次へ] をクリックします。



クリック!

3

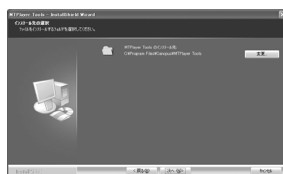
使用許諾契約書が表示されますので内容をよくお読みの上、同意される場合のみ [使用許諾契約の全条項に同意します] にチェックを入れ、[次へ] をクリックします。同意されない場合は、インストール作業を中断し、当社カスタマーサポートまで書面にてご連絡ください。

※ 使用許諾契約に同意されない場合、本ソフトウェアはお使いいただけません。



4

[次へ] をクリックします。



クリック!



知識

インストール先を変更するには、[変更] をクリックしフォルダを選択します。

5

[インストール]をクリックします。

→ インストールを開始します。



クリック!

6

[完了]をクリックします。



クリック!

→ 引き続きかんたん換太郎のインストールを開始します。



7

[次へ] をクリックします。



クリック!

8

使用許諾契約書が表示されますので、同意される場合のみ [はい] をクリックします。同意されない場合は、[いいえ] をクリックし、インストール作業を中断して当社カスタマーサポートまで書面にてご連絡ください。

※ 使用許諾契約に同意されない場合、本ソフトウェアはお使いいただけません。



9

[次へ] をクリックします。

※ デスクトップにショートカットを作成しない場合は、チェックを外します。



クリック!

10

[完了] をクリックします。



クリック!

→ 引き続きDivXのインストールを開始します。



11

[Next] をクリックします。



クリック!

12

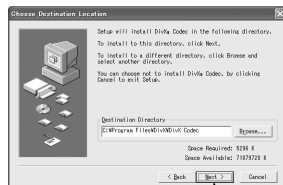
[Next] をクリックします。



クリック!

13

インストール先のフォルダを確認し、[Next] をクリックします。



クリック!

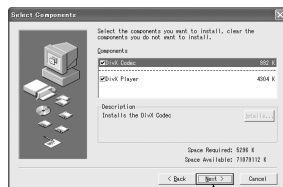


知識

インストール先を変更するには、[Browse] をクリックし、フォルダを選択します。

14

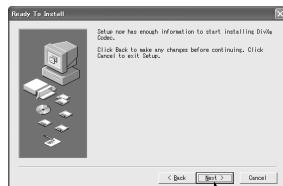
[Next] をクリックします。



クリック!

15

[Next] をクリックします。

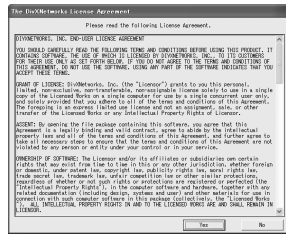


クリック!

16

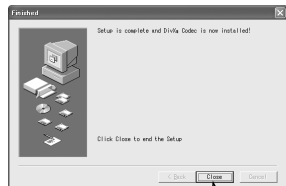
使用許諾契約書が表示されますので、同意される場合のみ [Yes] をクリックします。同意されない場合は、[No] をクリックし、インストール作業を中断して当社カスタマーサポートまで書面にてご連絡ください。

※使用許諾契約に同意されない場合、本ソフトウェアはお使いいただけません。



17

[Close] をクリックします。



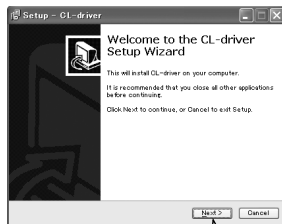
クリック!

→ 引き続き、コーデック、ドライバのインストールを開始します。



18

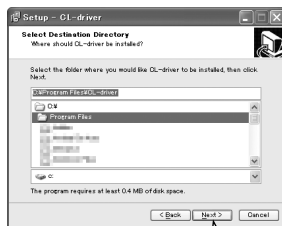
[Next] をクリックします。



クリック!

19

インストール先のフォルダを確認し、[Next] をクリックします。



クリック!



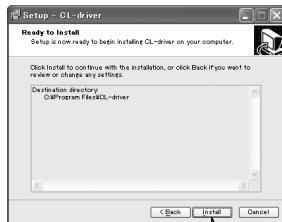
知識

インストール先を変更するには、ドライブが表示されている部分の[V]ボタンをクリックしドライブを選択した後、フォルダを選択します。

20

[Install] をクリックします。

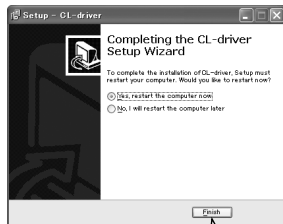
→ インストールを開始します。



クリック!

21

[Finish] をクリックします。



クリック!

22

[OK] をクリックします。

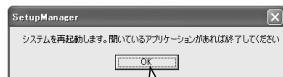


クリック!

23

[OK] をクリックします。

→ 再起動します。インストール作業はこれで完了です。



クリック!

→ ショートカットを作成した場合は、デスクトップにアイコンが表示されます。



MpegClipper



かんたん換太郎



DivX Movies



DivX Player

■ アンインストール

アプリケーションソフトウェアを使用しなくなった場合には、削除（アンインストール）することができます。また、ソフトウェアのアップデートを行う場合は、現在のソフトウェアを削除してから新しいソフトウェアをインストールしてください。

ここでは Windows XP 環境での手順を例に説明します。

操作する前に

- ・削除を開始する前に、現在起動しているアプリケーションソフトウェアや常駐ソフトウェアを終了してください。
- ・削除する場合は、システム設定の変更資格を持つユーザーID（Administrator、コンピュータの管理者等）でログオンしてください。

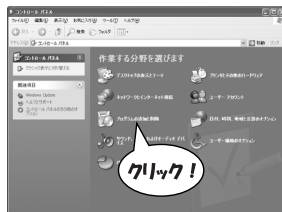
ここでは [MTPlayer tools] を例に説明します。



[スタート] メニューから [コントロールパネル] をクリックします。



[プログラムの追加と削除] をクリックします。



3

[MTPlayer Tools] を選択し、[変更と削除] をクリックします。



4

[削除] を選択し、[次へ] をクリックします。

→ 削除確認のメッセージが表示されます。



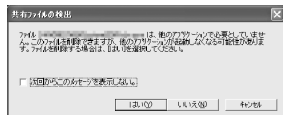
5

[はい] をクリックします。

→ 削除を開始します。



削除中に次の画面が表示された場合は、ご自分の環境に合わせて [はい]、もしくは [いいえ] をクリックします。



! **ご注意**

当社製アプリケーションを他にご使用の場合は、[いいえ] を選択してください。

6

削除が完了すると次の画面が表示されますので、[完了] をクリックします。



クリック!

7

[X] をクリックします。

→ アンインストールはこれで完了です。



クリック!

付属ソフトウェアの使いかた

■ Mpeg Clipper

Windows XP 環境での MpegClipper の操作方法について説明します。

MpegClipper は、MPEG1/2 ファイルを 1GB、2GB、4GB のいずれかに分割することができます。分割したファイルには、ファイル名の末尾に 3 桁の連番を自動的に付加します。



デスクトップのアイコンをダブルクリックします。または、[スタート] → [すべてのプログラム] → [Canopus MTPlayer Tools] から [MpegClipper] を選択します。
→ MpegClipper が起動します。



知識

MPEG ファイルをアイコン上へドラッグ&ドロップしても、MpegClipper を起動することができます。

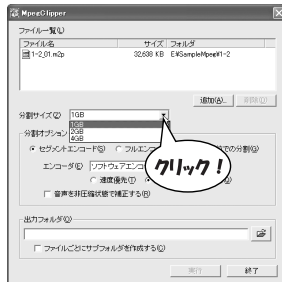


[追加] をクリックし、分割する MPEG ファイルを指定します。

※ファイルは複数指定することができます。

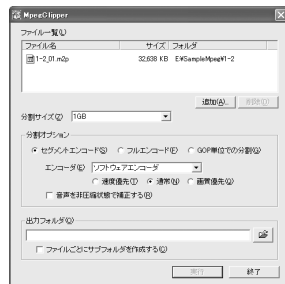


[▼] をクリックし、分割サイズを選択します。





エンコード方法やエンコーダを選択します。



セグメントエンコード

カットした部分のみエンコードします。画質を維持し、出力時間を短縮したい場合にお勧めします。

フルエンコード

すべての映像データを一度デコードして、再度エンコードしなおします。

GOP 単位での編集

高速で出力できます。ただしGOP単位でカットするため、指定した箇所より少しずれることがあります。

エンコーダ

変換に使用するエンコーダを選択します。ハードウェアエンコーダを搭載したMTVシリーズ、Storm Encoderなどをお持ちの場合、「フルエンコード」を選択するとソフトウェアエンコーダ、またはハードウェアエンコーダを選択できます。ソフトウェアエンコーダを使用する場合は、画質オプションを設定することができます。目的に応じて「速度優先」、「標準」、「画質優先」から選択します。

音声を非圧縮状態で補正する

音声を非圧縮状態にし、映像との同期状態を補正してから再圧縮します。出力したファイルの後半が音ずれする場合に、チェックを入れてエンコードしなおすと音ずれが解消する場合があります。



知識

[GOP単位での分割]にチェックを入れると、再パックとサンプル補正の有無を選択できます。



再パックする

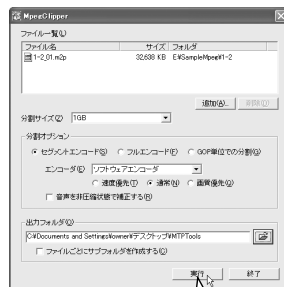
一度ファイルをエレメンタリストリームに分割し、再度多重化を行います。チェックを入れない場合、MPEG1システムストリームまたはMPEG2プログラムストリームのパックされた状態のまま分割します。この場合、再生時に問題が発生することがあります。

サンプル補正

ビデオとオーディオのずれを補正します。



出力先フォルダを指定した後、[実行] をクリックします。



クリック!

→ ファイルの分割を開始します。分割中は、右の画面を表示します。画面が消えたら分割完了です。

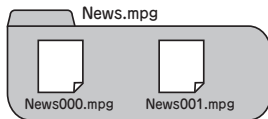
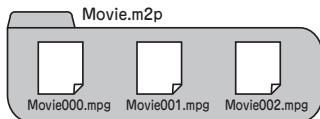
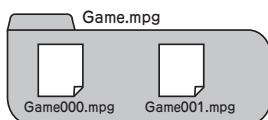


知識

複数のファイルを一度に分割するときに「ファイルごとにサブフォルダを作成する」にチェックを入れておくと、ファイル別にフォルダを作成します。フォルダには、ファイル名と同じ名称が割り当てられます。



分割!



■ Format FAT32



ご注意

ご使用前に、[スタート] → [すべてのプログラム] → [Canopus MTPlayer Tools] から [Format FAT32説明書] をクリックし、注意事項、制限事項を確認してください。



MTHDD をパソコンに接続します
(P.17 参照)。



ご注意

- ・ソフトウェアはUSB接続されたハードディスクを認識して起動します。
- ・間違えてフォーマットしないように、あらかじめMTHDD以外のUSB接続のハードディスクを取り外しておくことをお勧めします。



[スタート] → [すべてのプログラム] → [Canopus MTPlayer Tools] から [Format FAT32] をクリックします。

→ Format FAT32 が起動します。



フォーマットする MTHDD を選択します。

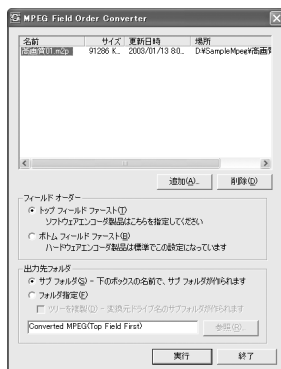


フォーマットの方法を選択し、[実行] をクリックします。

■ Field Order Converter



[スタート] → [すべてのプログラム] → [Canopus MTPlayer Tools] から [Field Order Converter] をクリックします。
→ Field Order Converterが起動します。



[追加] をクリックし、変換するファイルを選択します。



当社ソフトウェアエンコーダ製品で作成したファイルの場合は、[トップフィールドファースト] を選択し、出力先を確認します。



[実行] をクリックします。

かんたん換太郎

かんたん換太郎には次のような機能があります。

- DivX、MPEG1、MPEG2、WMV ファイルを、MultiRHDD で再生可能なフォーマット (DivX、MPEG2) に変換します。
- ファイルサイズの画質設定とともにファイル容量を調整します。
- CD、DVD への書き込みができます。

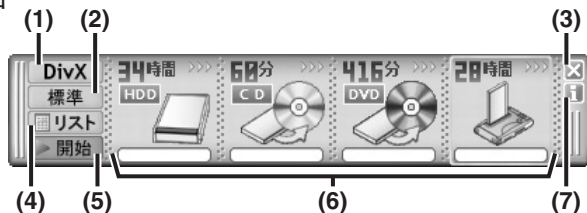


ご注意

操作をする場合は、システム設定の変更資格を持つユーザID (Administrator、コンピュータの管理者等) でログオンしてください。

■操作の前に

操作画面



(1)ファイル形式ボタン

変換後のファイル形式 (DivX / MPEG / 無変換) を切り替えます。

- ※ MPEG は MPEG2 形式です。ただし変換後の拡張子は [.mpg] になります (無変換モードで MPEG ファイルを変換した場合も [.mpg] になります)。
- ※ DivX は DivX Std を使用しています。

(2)品質ボタン

映像、音声の品質をプリセットされた設定から選択します (「品質のプリセット設定値」次ページ参照)。

(3)閉じるボタン

かんたん換太郎を終了します。

(4)リストボタン

候補ファイル画面を開きます。変換するファイルの設定と確認をします (「候補ファイル画面」P.49 参照)。

(5)開始 / 中止ボタン

ファイルの変換を開始します。変換中にクリックすると変換を中止します。

(6)出力先アイコン

出力先を選択し、出力先の録画可能な時間 ([無変換] の場合は空き容量) を表示します (「録画時間のめやす」P.49 参照)。また、変換するファイルをアイコン上へ直接ドラッグ & ドロップして変換候補リスト (「候補ファイル画面」P.49 参照) に登録することができます。

- ※ ご使用のコンピュータによっては、表示されないデバイス (出力先) があります。
- ※ HDD は、「マイドキュメント」があるデバイスの空き容量を表示します。

(7)バージョン情報ボタン

かんたん換太郎のバージョン情報を表示します。



知識

CD、DVDアイコンの右クリックメニュー

書き込みに使用するドライブ

：書き込み先ドライブを選択します。

書き込み速度

：書き込み速度を設定します。設定をするにはメディアがドライブに挿入されている必要があります。

ディスクをクローズする。

：追加して書き込まれないようにします。

書き込み完了後にディスクを排出する。

：書き込み終了時にディスクをイジェクトします。

安全に書き込むために一時ファイルを使用する。

：書き込むファイルを一度、一時ファイルに書き込んでから、メディアに書き込みます。使用すると書き込みの信頼性が向上します。使用する場合は、十分な空き容量がハードディスクにあることを確認してください。

※DVDへ書き込む場合で、一時ファイルのあるドライブがFAT32環境の場合、4GB以上のファイルを作成することができません。この場合は、一時ファイル使用のチェックを外してお試しください(オンザフライ方式による書き込みになります。)

品質のプリセット設定値

ファイル形式	プリセット設定	品質				
		最高画質	高画質	標準	長時間	最長時間
MPEG	ビデオビットレート[Mbps]	8	5	4	3	2
	画像サイズ	720 x 480	720 x 480	480 x 480	352 x 480	352 x 240
	オーディオビットレート[kbps]	256 (ステレオ)				
	サンプリングレート[kHz]	48				
DivX	ビデオビットレート[kbps]	2459	1930	1269	805	604
	画像サイズ	720 x 480	720 x 480	528 x 352	352 x 240	352 x 240
	オーディオビットレート[kbps]	320 (ステレオ)	160 (ステレオ)	128 (ステレオ)	128 (ステレオ)	96 (モノラル)
	サンプリングレート[kHz]	48				
無変換	品質の設定はありません。ファイル(※)の最適化を行います。 ※ MultiRHDD で正常に再生されない DivX ファイルは、[無変換] を使用して最適化を行ってください。					

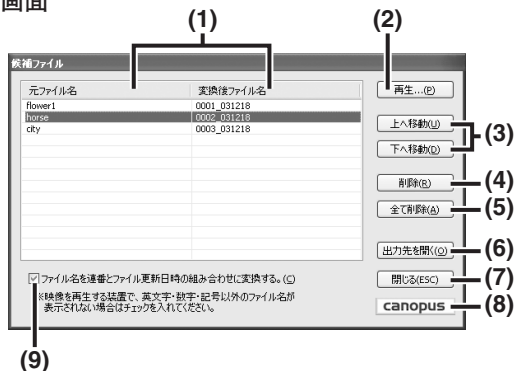
録画時間のめやす

(分)

ファイル形式	メディア	品質				
		最高画質	高画質	標準	長時間	最長時間
MPEG	CD	10	16	20	26	38
	DVD	72	113	139	182	263
DivX	CD	30	40	60	90	120
	DVD	209	278	416	623	830

※ CD(650MB)、DVD(4.7GB)

候補ファイル画面



(1) リスト

変換元、変換後のファイル名を表示します。

(2) 再生ボタン

選択したファイルを再生します。

(3) 上へ移動ボタン/下へ移動ボタン

リストの順番を変更します。上へ移動ボタンは、選択したファイルを一つ上へ繰り上げます。下へ移動ボタンは、選択したファイルを一つ下へ繰り下げます。

(4) 削除ボタン

選択したファイルをリストから削除します。

(5) 全て削除ボタン

リスト上のファイルをリストからすべて削除します。

(6) 出力先を開くボタン

出力先のフォルダ（ディスク）を開き、その内容を表示します。

(7) 閉じるボタン

候補ファイル画面を閉じます。

(8) アクセスボタン

Canopusホームページを表示します。
※インターネットへ接続可能な場合

(9) チェックボックス

チェックを入れると、変換後のファイル名を連番とファイル更新日時の組み合わせに変更します。チェックを外すと元のファイル名をそのまま使用します。

■使いかた

操作する前に

・DVD-R/DVD+Rの記録済みディスクは、ディスクをクローズしていない状態であっても追記して使用できません。新たなブランクメディアをお使いください。追記を行う場合には、CD-RやCD-RW/DVD-RW/DVD+RWなどのリライタブルメディアをご利用ください。

1

パソコンを起動すると、かんたん換太郎が起動します。

2

「ファイル形式」ボタンをクリックしてファイル形式を選択します。



3

「品質」ボタンをクリックしてプリセット設定を選択します。



※「無変換」の場合は、品質を選択できません。

4

「リスト」ボタンをクリックします。
→ 候補ファイル画面が表示されます。



5

変換するファイルをリスト上にドラッグ&ドロップします。続けて複数のファイルを登録できます。

→ ファイルがリストに登録されます。

※登録可能なファイルは、MediaPlayerで再生可能な動画および音声が含まれるファイルのみです。



知識

変換するファイルを直接出力先アイコンにドラッグ&ドロップして、ファイルの登録と出力先を同時に設定することができます。



6

チェックボックスでファイル名を選択します。

※元のファイル名をそのまま使うか、数字に置き換えるかを選択します。プレーヤーが日本語などのファイル名を表示できない場合は、「ファイル名を連番とファイル更新日時の組み合わせに変換する。」にチェックを入れます。

※出力先に同名のファイルがある場合、ファイル名の後ろに番号を自動で追加します。

ファイル名を連番とファイル更新日時の組み合わせに変換する。(O)
 映像を再生する状態で、英文字・数字・記号以外のファイル名が表示されない場合はチェックを入れてください。

7

「閉じる」ボタンをクリックする
 → 候補ファイル画面が閉じます。



8

出力先のアイコンをクリックします。



! ご注意

- ・ HDD を選択した場合、変換後のファイルは、[マイドキュメント] の [My Videos] フォルダに保存されます。
- ・ MTHDD アイコンの右クリックメニューから [出力先のドライブ] と [ボリューム] を選択することができます。MultiRHDD は最初のボリューム (パーティション) のみを認識しますので、ボリュームを選択する場合はご注意ください。



「開始」ボタンをクリックします。

→ ファイルの変換・書き込みを開始します。変換中は、アイコンの「▶▶▶▶部分」が点滅します。

※変換を中止する場合は、中止ボタンをクリックします。

→ アイコンの「▶▶▶▶」の点滅が終われば、変換・書き込みは完了です。



ご注意

リストにファイルが登録されていない場合や、出力先の残量がマイナスの場合は、変換を開始できません。

仕様

■ MultiRHDD

テレビ方式	NTSC/PAL
映像出力	S-Video (ミニ DIN 7ピン) × 1
	コンポジット (RCA ピンジャック) × 1
	VGA (D-Sub15pin) × 1 ※ケーブルは付属しません。
音声出力	ステレオ (ミニジャック) × 1
対応メモリーカード	コンパクトフラッシュ タイプI/II 8MB ~ 1GB
	Microdrive (マイクロドライブ) 1GB
	SDメモリーカード 8 ~ 256MB
	メモリースティック 8 ~ 128MB
	MultiMediaCard (マルチメディアカード) 8 ~ 256MB
	SmartMedia (スマートメディア) 8 ~ 128MB
対応ハードディスク	MTHDD (専用ハードディスクケース) に装着可能なハードディスク
対応ファイル形式	JPEG、MP3、MPEG1、MPEG2、DivX
対応解像度	JPEG 画像 5120 × 3840 (最大)
その他	※ファームウェアのアップデートファイルのダウンロードにインターネット接続環境が必要です。
電源	AC100V 50/60Hz (ACアダプタ 5V、1.4A)
消費電力	最大 7W
温度範囲	使用時 0 ~ 50℃
湿度範囲	使用時 5 ~ 85% (結露しないこと)
	保管時 10 ~ 90% (結露しないこと)
重量	270g (本体のみ)
外形寸法	162 × 111 × 30 (突起物、MTHDDを除く)

■ MTHDD (本製品専用ハードディスクケース)

対応 OS	Windows Me 日本語版 Windows 2000 日本語版 Windows XP 日本語版
パソコン	CPU : Pentium II 300MHz 以上または同等性能以上の CPU メモリ : 128MB 以上 ポート : USB1.1 または USB2.0 ※バスパワー動作のため環境によってはUSBポートを2つ使用する場合があります。 ※すべての環境での動作を保証するものではありません。 ※USB1.1 環境では、十分な転送速度が確保できない場合があります。

こんなときには

■ファームウェアのアップグレード

本製品はアップグレードが可能なファームウェアを使用しています。
ここではファームウェアのアップグレード（書き換え）の方法を説明します。



ご注意

本製品の最新情報は、当社ホームページをご確認ください。
Canopus ホームページ <http://www.canopus.co.jp>
※ファームウェアは当社ホームページからご提供させていただきます。
ダウンロードの方法については当社ホームページをご覧ください。

1

ファームウェアを本製品に接続可能なコンパクトフラッシュ、またはハードディスクにコピーします。

2

本製品の電源スイッチを [OFF] にして、ファームウェアを入れたコンパクトフラッシュ、またはハードディスクを本製品に接続します。

3

電源スイッチを [ON] にします。

- ファームウェアのアップグレードを自動で開始します。
- アップグレードが終了するとスタンバイ状態になります。



ご注意

ファームウェアのアップグレード中は、電源を切らないでください。

4

電源スイッチを [OFF] にし、ファームウェアを入れたコンパクトフラッシュ、またはハードディスクを外します。

5

アップグレードに使用したコンパクトフラッシュ、またはハードディスクから、ファームウェアファイルを削除します。

- ファームウェアのアップグレードは終了です。



ご注意

ファームウェアファイル[MP20HDD.ROM]は必ず削除してください。
ファームウェアファイルが入ったコンパクトフラッシュ、またはハードディスクを本製品に接続すると、自動でファームウェアの書き換えを開始します。

■故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらときは、修理をご依頼になる前に、以下の点をご確認ください。

症状	原因／対策
POWER スイッチを ON にしても電源が入らない	→ ACアダプタが背面のDC IN 5Vコネクタおよびコンセントに差し込まれているかを確認します。
映像・音声が出力されない	→ ・電源スイッチがONになっているかを確認します。 ・本製品とテレビ、モニタを接続するケーブルが正しく接続されているかを確認します。 ・[VIDEO MODE] ボタンを押して、ビデオ出力を切り替え、映像が出力されるかを確認します。

以上をご確認いただいても正常に動作しない場合は、以下の当社サポート窓口までお問い合わせください（保証規定については保証書をご覧ください）。

操作方法などの使い方のお問い合わせは

テクニカルサポート

TEL.078-992-6830

サポートフォーラムページ

<http://www.canopus.co.jp/forum>

サポート＆サービス（FAQ）ページ

<http://www.canopus.co.jp/tech/faq/faq.htm>

修理状況のご確認や保守部品のお問い合わせは

カスタマーサポート TEL.078-992-5846

修理のご依頼は

テクニカルサポート TEL.078-992-6830

※塗装のはがれ、傷、コネクタ類の破損は無償保障の範囲外となります。

初期不良を除き、コネクタ等が破損した場合の交換には、実費および手数料を請求させていただきます。

修理をご依頼される際は、以下の情報をご連絡ください。

- 製品名
- シリアルナンバー
- ご氏名
- ユーザー ID
- ご住所
- お電話・FAX 番号
- 不具合の具体的な内容

シリアルナンバー（シール）について

シリアルナンバー（シール）はお問い合わせ、修理の際に必要となります。

ユーザー登録カード・ユーザー登録控え兼製品保証書について

本製品に関するさまざまなサービスをお受けいただくために、ぜひユーザー登録を行ってください。

ユーザー登録カードの各項目に必要事項を記入し、ユーザー控えの部分を切り離して切手を貼らずにポストへ投函してください。切り離したユーザー控えは、ご購入いただきました製品の所有者であることを証明するものになりますので、本書と併せて大切に保管してください。

また、本製品は当社ホームページにおいてオンラインユーザー登録も承っております。詳しくはオンラインユーザー登録ページ (<http://www.canopus.co.jp/tech/regist.htm>) をご覧ください。

本製品の保証書は、ユーザー登録カード・ユーザー登録控えとの兼用となっています。ユーザー登録控え兼製品保証書は、製品の動作確認や修理をお受けいただく際に必要となります。紛失された場合でも再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

製品の最新情報は、当社ホームページでご確認ください。

Canopus ホームページ <http://www.canopus.co.jp>

製品の問い合わせ窓口について

本製品のお問い合わせは、下記の窓口にて受け付けております。電話番号は、お間違えのないようにおかけください。

カスタマーサポート窓口 TEL.078-992-5846

〒651-2241 神戸市西区室谷 1-2-2

カノープス株式会社 カスタマーサポート宛

10:00～12:00/13:00～17:00（土日祝日、当社指定休日は除く）

※修理状況のご確認や保守部品に関するご質問承り窓口です。

テクニカルサポート窓口 TEL.078-992-6830

10:00～12:00/13:00～17:00（土日祝日、当社指定休日は除く）

※修理のご依頼や製品の使用方法に関するご質問承り窓口です。

canopus

カノープス株式会社

本社 / 〒 651-2241 神戸市西区室谷 1-2-2

F095404192